

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、個人情報の加工を行う前までに参加拒否の申し出があった場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	胸膜切除/肺切除術におけるエアリーク、肺膨張に対する周術期管理の工夫についての検討 [倫理審査受付番号：第 4844 号]
研究責任者氏名	舟木壮一郎
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木敬一郎
研究期間	2024 年 10 月 28 日 ~ 2029 年 10 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 兵庫医科大学呼吸器外科で上皮型悪性胸膜中皮腫に対し根治術（胸膜切除/肺剥皮術もしくは胸膜肺全摘術）を受けられた方。 疾患名： 悪性胸膜中皮腫 / 診療科名等： 呼吸器外科 手術日：西暦 2012 年 1 月 1 日～ 2023 年 12 月 31 日 研究参加拒否の申し出期限 西暦 2024 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 / カルテ情報（過去の診療録より取得） アンケート その他（ ）
研究目的・意義	胸膜中皮腫の根治術の一つである胸膜切除/肺剥皮術は、術後肺からの空気漏れの制御と肺膨張を保つことが合併症予防や日常生活動作を維持する上で重要です。本研究では空気漏れを制御する方法と、術後の肺膨張の程度などを検討することで、よりよく肺膨張を保つ方法を見いだせる可能性が生じます。
研究の方法	2012 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに兵庫医科大学病院呼吸器外科で胸膜中皮腫に対し胸膜切除/肺剥皮術を行った患者様の 2024 年 9 月 30 日までの診療情報（年齢、性別、組織型、呼吸機能検査、生検日、診断日、根治術手術日、化学療法開始日、化学療法の効果判定、再発日、予後、画像検査、術後合併症、入院期間）とドレーンの本数や期間と肺膨張の程度を情報収集し、統計解析により肺膨張の差の有無などを調べて予後を予測できる可能性を探究します。

個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：呼吸器外科 担当者氏名：近藤展行 [電話]（平日 9～16 時）0798 - 45 - 6885